

日吉台小学校 研究構想

福山100NEN 教育

福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもの育成

学校教育目標

自ら気付き、考え、判断して行動する子どもの育成

育成する21世紀型 “スキル&倫理観”	課題発見力	論理的思考力	コミュニケーション能力	実践力
めざす子ども像	自ら問いを見つけ、見通しを持って調べたり、考えたりしながら、解決することができる。	因果関係を整理し、筋道を立てたり、根拠を明確にしたりしながら考えることができる。	多様な考えを受け入れながら、自分の考えを伝えることができる。	自分の役割を自覚し、役に立つ喜びを感じながら行動することができる。

学ぶ楽しさを味わい、学び合うよさを実感できる授業づくり

～めざす授業の姿～

1. 子どもが、「面白い」「もっとやりたい」「できた」「わかった」と実感する授業
2. 子どもの問いが生まれる授業
3. 子どもが課題に気付き、対話したり解決方法を自分で選択したりする授業

Basic (基本)

- ①基礎的な学力を定着させるために、子どもにとって価値あるノートづくりを共有する。
- ②児童が「できた」「もっとやりたい」と思うような、変化のある繰り返し学習を工夫する。(ぐんぐんタイム)
- ③つまづきの状況を丁寧に把握し、個別の改善策を立てる。

Standard (標準)

- ①子どものつぶやきをよく聞き、意欲的な態度や気付きを認める肯定的評価を毎時間行う。
- ②単元の中に、子どもが自分のペースで問題に取り組む時間と内容を位置づける。
- ③子どもの考えがつながり、必然性のある対話を仕組む。(リフレクティブ・トス)

Creative (創造)

- ①繰り返し学習させる場面と考えさせ、決めさる場面とのメリハリをつけた単元を計画する。
- ②児童が「できた」「もっとやりたい」と思うような、学習課題を設定する。
- ③教師と子ども、子どもと子どもの対話で、自己の考えを広げて深め、共に学びを創る。

子どもの学ぶ姿に着目した授業づくり・・・教材研究、提案型の研究授業・協議会

児童の実態

児童生徒アンケート 2019年(12)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	82.7	17.3
自分の考えは、認められている	74.2	24.7

児童の課題

- ・自分で課題を立てて解決しようとする力
- ・話し合いで自分の考えを広げたり深めたりする力
- ・学級生活をよくするために、解決方法を考え、自分で努力すべきことを決めて取り組む態度
- ・自己肯定・自己有用感